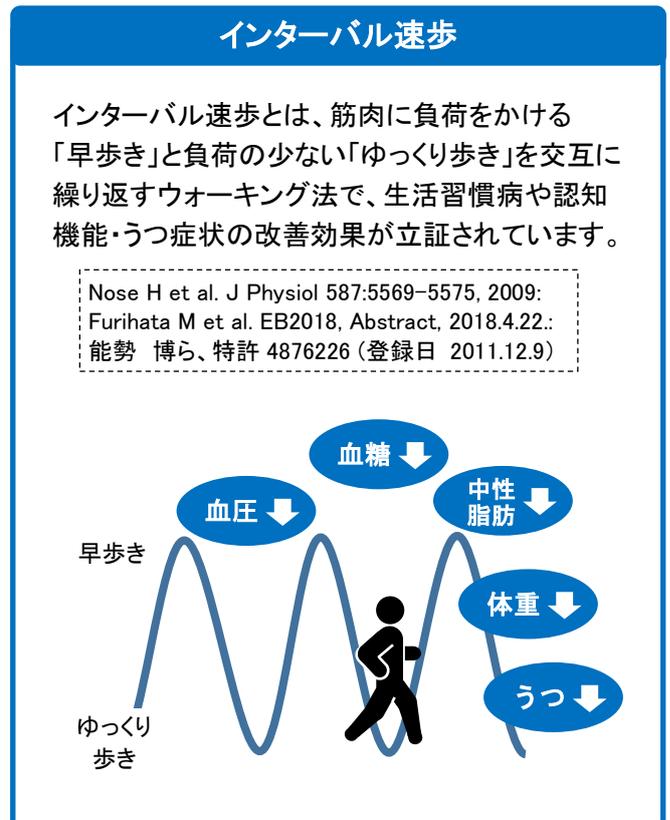
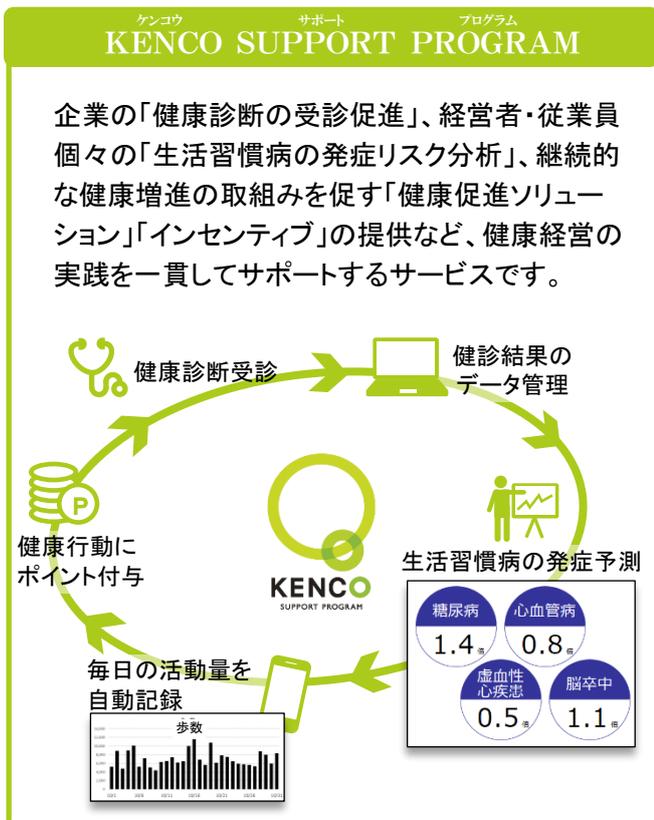


# 「インターバル速歩」とKENCO SUPPORT PROGRAMの融合イメージ



インターバル速歩による改善効果のアルゴリズムを本プログラムに導入

## 国内初となる「体力」「運動強度」に着目した生活習慣病改善効果の将来予測機能の開発

運動などによる疾病リスクの改善効果の確認は、多くの人の場合、1年に1回の健康診断の受診時となりますが、改善効果が分からないまま1年間(次回健診時まで)運動を継続することはとても大変です。今般、「インターバル速歩」のアルゴリズムを本プログラムに導入することで、日々の運動の効果を反映した生活習慣病の発症リスクの変化が短期間(例:週単位)で確認でき、健康改善に向けたモチベーションの維持・向上が可能となります。

